

■市民のページ／戸籍の話3

出生届—人の記録の基本—



「出生届」は、戸籍のすべての基本となるものです。それだけに重要な意義をもつ届け出です。
この届け出によって、はじめて戸籍に登録されます。そして、人として、公に身分が立証されることとなります。
前橋市役所では、昨年一年間に四千六百四十人の「出生届」を受け付けています。一日になおすとおよそ十三人の新しい生命が誕生していることとなります。

* * *

さて「出生届」にあたっての留意事項は、次のとおりです。
①届出人……まず父、次が母、それから同居者、医師、助産婦、その他の立会者、の順となっています。

②届出地……子の本籍地、届出人の所在地、生まれたところのいずれかの市町村となっています。
③届出期間……子の生まれた日からかぞえて十四日以内。

④届書の数……本籍地で届けるときは一通、所在地で届けるときは二通。
⑤子の名に使える文字……当用

漢字、人名用漢字、カタカナ、ひらがな。
届けのとき、持参するものは、①出生届書②母子手帳③非農家のときは米穀通帳④国保に加入する子については被保険者証⑤出生届に捺印した印鑑。

* * *

届書には、戸籍法で定められた医師、助産婦などの出生証明書が必要となります。出生届用紙の片側に、その証明欄が印刷されていま

かわい赤ちゃんの公の記録も出生届によってはいじります。

す。

届の用紙は、便宜上、病院、産院、医師、助産婦さんのところへ配布してあります。その用紙の出生証明書欄に証明をしていただき片側の届出事項欄に、届出人が記入して、市役所一階市民課窓口へ届けにきてください。もし、この用紙が、病院、産院、医師、助産婦さんのところになくときは、市民課にあります。

なお、この「出生届」のことなどで、おわかりにならないこと、くわしいことの問い合わせは、市民課戸籍係(電話24局一一一内線三三五・三四七)へどうぞ。

住居表示区域内でも
本籍は土地の
地番で届けを

婚姻、転籍、その他の届け出によって、あたらしく住居表示区域内に本籍を定めるときは、「何番何号」の住居番号は使えません。
本籍を定める場所の土地の地番を調べて届け出てください。

46年度

職員採用試験

△上級・中級▽

■上級試験

▽職種および採用予定人員

行政、土木、建築……各若干名
▽受験資格 前橋市に居住(進学のため本市から転出し、卒業後本市に居住予定の人を含みます)する人および市役所までの通勤時間が、片道一時間以内の地域に住んでいる人で、昭和四十七年四月二日から二十五日までに生まれた男子。学歴は問いません。

▽試験方法と日程
第一次試験 七月二十五日午前九時から市立工業短期大学で教養試験、専門試験、性格検査を行ない

ます。
第二次試験 第一次試験の合格者に対して口述試験、論文試験、身体検査を行ない

ます。
第二次試験 第一次試験の合格者に対して口述試験、論文試験、身体検査を行ない

ます。
第二次試験 第一次試験の合格者に対して口述試験、論文試験、身体検査を行ない

ます。
第二次試験 第一次試験の合格者に対して口述試験、論文試験、身体検査を行ない

ます。
第二次試験 第一次試験の合格者に対して口述試験、論文試験、身体検査を行ない

ます。
第二次試験 第一次試験の合格者に対して口述試験、論文試験、身体検査を行ない

ます。
第二次試験 第一次試験の合格者に対して口述試験、論文試験、身体検査を行ない

ます。
第二次試験 第一次試験の合格者に対して口述試験、論文試験、身体検査を行ない

ます。
第二次試験 第一次試験の合格者に対して口述試験、論文試験、身体検査を行ない

ます。
第二次試験 第一次試験の合格者に対して口述試験、論文試験、身体検査を行ない

ます。
第二次試験 第一次試験の合格者に対して口述試験、論文試験、身体検査を行ない

ます。
第二次試験 第一次試験の合格者に対して口述試験、論文試験、身体検査を行ない

ます。
第二次試験 第一次試験の合格者に対して口述試験、論文試験、身体検査を行ない

ます。
第二次試験 第一次試験の合格者に対して口述試験、論文試験、身体検査を行ない

ます。
第二次試験 第一次試験の合格者に対して口述試験、論文試験、身体検査を行ない

社会を明るくする
運動はじまる—

△7月中▽

七月一日から一か月間「社会を明るくする運動」が行なわれます。この運動は「すべての国民が犯罪の防止と、犯罪をした人たちの更生について理解を深め、みんながそれぞれの立場で、ちからを合わせ犯罪のない明るい社会を築く」ことを目的とした全国的運動です。

消防音楽隊パレード、前橋刑務所慰問、赤城少年院慰問、榛名女子学園・群馬学院慰問、職親との座談会などを実施します

学校
リレー
訪問

大利根小学校

私たちの学校大利根小は、利根川の西、大利根団地の中に建てられた小学校で、ことしの四月、東小学校からわかれて誕生したばかりです。鉄筋コンクリート三階建て、普通教室十八、特別教室四、そのほか管理室などのある立派な校舎です。数年ほど前までは、水田ばかりだったところに団地がつくられ、そのまん中にでんとわっています。
生徒数は七百八、八つの町の子どもが通学しています。団地の中



ことしの四月開校された大利根小学校。

大利根小メモ

□開校 昭和46年4月8日 □校地16,568平方メートル □校舎のべ3,171平方メートル □児童数721人 学級数19 □学級教職員数26人

の道路は自動車の通る数はあまりありません。広い道の両側は歩道になってるので心配ないのですが、藤岡県道を横断してくる友だちは、とても多い交通量のなかを通るので、たいへんです。
毎週火曜日には児童朝礼が行なわれます。国旗けいようと、毎月きめられた歌を、朝のすがすがしい空気のなかで、みんなで声をそろえて歌います。
クラブは四つの運動クラブと、九つの文化クラブがあります。まだ生まれたばかりのクラブですが「よしっ、ガンバルぞ」と、みんなはりきっています。専門部は校内をよくするため、整美、保健などを中心に活動しています。
りっぱな校舎、明るい教室、広い校庭——でも、他校のように何十年もの歴史を持った学校とちがい、生まれたばかりですから、いろいろな設備まではじゅうぶんそろっていません。プールもほしいし、体育館も遊具もほしいなあ、と思います。でも、先生の話では新設校としては比較的设备もそろっているほうだということ、あまりわがままはいえませんが、校舎の屋上に立つと、赤城・榛名・妙義が見渡せます。色とりどりの団地の家々の屋根、そして東の方に、学校の名のごとく利根川が流れています。私たちは、良い環境のなかに誕生したばかりの大利根小で、よく学びよく遊び、たくましく心豊かな、助け合う子になりたいと思います。大利根小の歴史のページは、私たちにによってひらかれるのですから……。(六年・木村紀子)

夏休みのガイド①

もうすぐ夏休み

計画性のある生活を

■水の事故・交通事故もこの期間に多い■



児童文化センターの造型教室で、はにわづくりに余念のないよい子たち。

市立の幼稚園、小中学校、養護学校、女子高校は、七月二十一日から八月二十四日まで、夏休みになります。夏休みは、子どもが心身の休養をとりながら、長期の休養でなければいけない、いろいろな生活経験や学習をつまめる有効な時期です。しかし、学校での直接的な指導からはなれるので、ともすると生活が不規則、放縱におちいりやすくなります。

三十五日間の夏休みを意義あるものにするためには、「計画性のある生活」「規則正しい生活」をするか、しないかにかかってきます。そのための着眼を考えてみましょう。

●自分で計画をつくる

学年や年齢、能力により、また学校の指導により形式や内容は異なりますが、最もたいせつなのは①趣味や長所を生かす②家族の一員としてのしごとを分担する、

することによる満足感です。

●水の事故防止

プール以外の水泳は危険がともないますので、やめましょう。ツベルクリン反応の結果、陽転者は学校に相談しましょう。

●危険な遊びはやめる

危険な花火、2B弾などのがん具、シンナーなどのすいみん遊びは絶対にさせないようにしましょう。そのほか、夜間外出、このまじくなく環境への立ち入りなどは非行のはりとなることが多いのでよく注意しましょう。

●水辺の遊びは、常に危険がともないます。「ボク、そこで遊ぶとあぶないよ!」ぜひ愛のひとこと



白樺と水輪の林に囲まれた市立赤城林間学校は、子どもたちの校外学習の絶好の場です。屋は山のぼり、カッター遊び、植物採集、規則正しい学習時間などをすごし、夜は林の中のキャンプファイヤー場で、あかあかと燃える火をかこんで歌い踊り、楽しい時間を過ごします。楽しい夏休みの思い出に残る一場面でしょう。(赤城林間学校キャンプファイヤー場)

防ぎたい子どもの水の事故
ボク、あぶないよ!
愛のひと声を

○：つゆがあげ、太陽の照りつける本格的な夏のおとももう間近か。夏は子どもたちにとって待ちかねた水泳シーズンです。海や川での水泳、あるいは魚つりなど、子どもにとっては、楽しい遊びがたくさんあります。しかし、子どもをもつみなさんにとっては心配の多い季節でもあります。それは水による子どもの事故が、い

中央児童遊園
七夕まつり
7月17日午後9時迄
夜間開園

ことしこそは、子どもへの深い愛情で、水の悲しい事故を除きたいものです。

○：いっぽう、安全対策もみんな考えてみましょう。子どもに対して口先ばかりの注意では事故は防げないのです。事故を起さないよう、いろいろな安全施設を設けてやる必要があります。防火用水にふたのないもの、用水桶にさくのないものをよくみかけますが、このような危険な場所には隣近所で相談して、ふたやさくをつくりましょう。

1日1円の備え➡交通災害共済にはいりましょう

〈会費〉おとな360円・中学生以下および身障者は240円です。〈見舞金〉共済期間中に、全国どこでの交通事故にあわれた場合でも、事故の程度によって、死亡50万円からケガ2千円まで8段階で支給されます。

契約更新

ご町内の自治会長さんまたは市役所・支所・出張所で受け付け中



夏休み中の学習ガイド②

楽しい余暇学習の場

児童文化センターで学ぼう

小中学生のみなさん、もうすぐ夏休みですね。いろいろと楽しいプランをたてていることでしょうか。ことしも児童文化センターの学習教室に参加してみませんか。たのしいふんい気、ためになる自由研究——学習に役立つ内容でいっぱいです。……



鯉の解剖。に取り組む子どもたち。



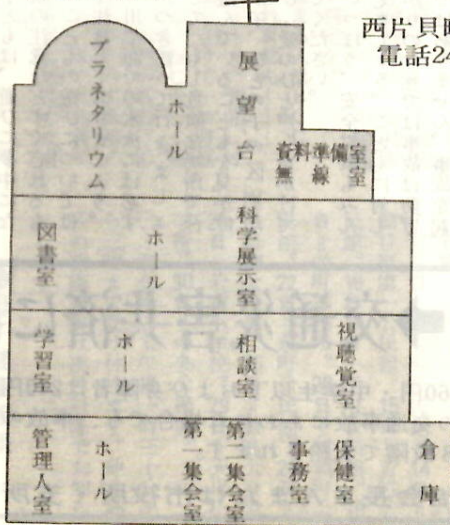
作曲教室。で自作の詩に曲をつける。

星のさざめきをきこう！
冷房のきいたすずしい部屋でプラネタリウムの星は、みなさんを待っています。

プラネタリウムでは星の勉強が楽しく続けられる。

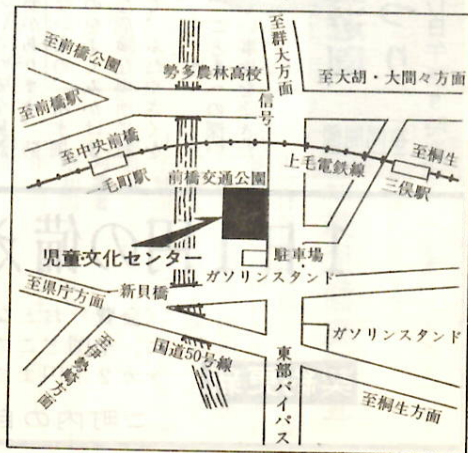


案内図



児童文化センターの場所

西片貝町528番地 東武南部循環バスで交通公園前下車
電話24局2548



ちびっ子天国・交通公園 遊びながら学べる交通ルール

交通公園・児童文化センターとも、毎週火曜日が休みです。交通公園のゴーカートで夏を元気にとばそう！

その他

用意してくるものは筆記用具。●講師は荒砥中学校の栗林夏樹第一中学校小口秀夫さん。

筆記用具を用意してください。●講師は岩神小岡崎健二、広小吉田正、細井小篠原豊、第三中青木純郎さん。

バス利用。昼食・新聞紙・石を入れる袋・マジックペン・ぼうし筒を持参のこと。●講師前橋二高中島孝守さん。

化学実験のできる服装をして、筆記用具を持参。●講師は第七中藤康之さん。

筆記用具を持参のこと。●講師は第四中長井伝八さん。

筆記用具を持参。●講師は県教育センター黒岩祐一郎・吉田晴夫さん。

筆記用具を持参。●講師は前橋気象台の井田哲哉・桜田富世さん。

筆記用具を持参。●講師は木瀬中山本亮雄さん。

エンジンの分解組み立てのできるしと、筆記用具を持参。●講師は本田技研の飯田軍・八田昭夫さん。

筆記用具と、星座早見盤を持参。●講師は東中大山美津子さん。

筆記用具を持参ください。

●講師 大利根小石原桂さん。

筆記用具・定規・コンパスを持参ください。

●講師 前市女高菅野重也さん。

つ切画用紙5枚とサインペン、パス、水彩絵の具持参。

●講師 若宮小東宮不二夫さん。

つ切画用紙5枚、サインペン、パス、水彩絵の具など描画用具持参のこと。●講師 群馬大附属小田中準造さん。

てぬぐい、ふきん、材料費(100円) ●講師 群馬大学千本木康巨

線紙または五線ノート(音楽帳)たて笛(ハーモニカ・鍵盤ハーカでもよい)自分で作った詩、筆記用具を持参。●講師 第三中品川守雄さん。

さみ・竹のハシ(細筆の軸でも結構です)筆記用具・材料費をください。(200円)

●講師 前市女高佐藤房子さん。

●講師 実演童話家の中島研六さん。中央小村田康男さん。

児童文化センター合唱団

7月4・11・18日
8月1・8・15日

英会話教室

7月3・17日
8月7・21日

演劇教室

7月4・18日
8月1・15日

歴史教室

7月24日
8月13日

無線教室

7月4日
8月1日

ジュニア・リーダー講習会

7月4日
8月19日

シニア・リーダー講習会

8月11日



この問い合わせなどは、直接お出かけくださるか、



キミの夏休み

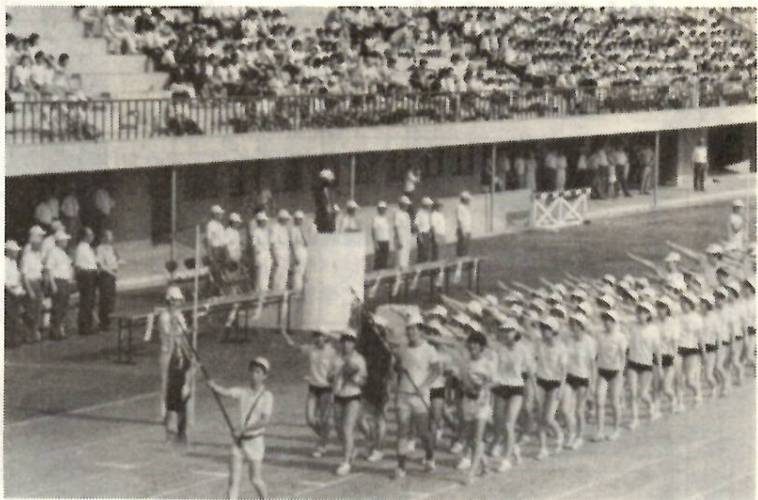
□児童文化センターの夏休み特別行事案内

教室名		内 容	月 日	時 間	対 象	定 員	申込み受け付け日	
夏休み理科自由研究シリーズ	理科研究講座	夏休み中の理科研究のみつけかた、すすめかた、まとめかた、相談。	7月21(水) 8月18日(水)	9時～12時	小学校4年生以上 中学生まで	60人	7月15日～18日	●
	生物教室	顕微鏡による微生物や、も類の分類、プレパラートのつくりにかたなどについて学習しましょう。	7月22日(木)	9時～12時 13時～16時	小学校4年～6年生 中 学 生	30 30	7月16日～21日	● 潮
	地学教室	利根川原で地層の研究、岩石の採集、分類をします。	7月23日(金)	9時～15時	小学校4年～中学生	50	7月17日～22日	● 水
	化学教室	水溶液の性質、水溶液と金属の性質について実験します。	7月26日(月)	9時～12時	小学校4年～6年生	30	7月21日～25日	● 斎
	物理教室	運動エネルギーのつたわりかたについて実験します。	7月28日(水)	9時～12時	小学校5年～6年生	30	7月21日～26日	●
		ストロボを使って、いろいろなものの運動の実験をします。	8月23日(月)	9時～12時	中 学 生	30	8月18日～22日	● さ
	気象教室	天気予報について、天気図の見かた、書きかた、地震について学習します。	7月29日(木)	9時～16時	小学校4年～中学生	60	7月21日～27日	●
	電気工作教室	電気器具の取扱いを学習して電子ブザーの製作などをします。	8月4日(水) 8月5日(木)	13時～16時 13時～16時	小学校5年～中学生	30	7月23日～29日	●
エンジン教室	エンジンの仕組み、エンジンの分解組み立てについて学びます。	8月20日(金) 8月21日(土)	9時～14時 9時～12時	中学生・高校生	50	8月12日～19日	● ●	
天文教室		“七夕の星をみよう” こと座べか、わし座アルタイルの観望	7月17日(土)	19時～21時	小学校4年～中学生	60	7月7日～16日	●
		“火星の大接近をみよう” 50年ぶりに地球に近づく火星の観望	8月21日(土)	19時～21時	小学校4年～中学生	60	8月11日～20日	● ●
天文講座		“太陽系の発見”“星を探る” 天文教室をさらに系統的に学習しましょう。	8月6日(金) 8月7日(土)	9時～12時 9時～12時	小学校4年～中学生	60	7月28日 ～8月5日	● ●
親子造形教室 絵日記をつけよう		絵日記のかきかた、まとめかたを親子で学習しましょう。	7月11日(日)	13時～16時	小学校1・2年生と親	40組	7月4日～9日	● ●
			7月18日(日)	13時～16時	小学校1・2年生と親	40組	7月11日～16日	● を
造形教室 はにわをつくろう		はにわを粘土で作って、かまどで焼き、古代美術の美しさにふれましょう。	8月8日(日)	13時～16時	小・中 学 生	30人	8月1日～6日	● さ
作曲教室 うたを作ろう		自分で作った詩にメロディーをつけ、楽しいうたをつくりましょう。	8月2日(月)	9時～12時	小・中 学 生	40	7月21日～26日	● モ
手芸教室 千代紙人形		和紙を使って、人形をつくり、そばくなど日本人形の美しさを味わいましょう。	7月23日(金)24日(土)	9時～12時	小・中 学 生	40	7月18日～22日	● 持
			8月13日(金)14日(土)	9時～12時	小・中 学 生	40	8月8日～12日	●
童話教室		とらとなみだ、いたずらこびと	7月25日(日)	13時～14時	小 学 生	80	7月21日～24日	●
		カッパの手、ひつじの海	8月22日(日)	13時～14時	小 学 生	80	8月18日～21日	●
自転車の安全な 乗りかた検定		土曜日に指導練習を行ない、日曜日に検定を実施し、合格証を授与します。	7月10日(土) 11日(日)	14時～16時 9時～12時	小学校5・6年生	60	7月1日～8日	●
			8月7日(土) 8日(日)	14時～16時 9時～12時	小学校5・6年生	60	8月1日～6日	●
発明考案相談		アイデアや作品製作上の相談を受けます。	7月17日(土) 8月21日(土)	14時～16時 14時～16時	小・中 学 生	●定員は別にありません。●随時受け付けています。		
発明考案教室		発明考案に対する心がまえ、アイデア、製作について学習します。	7月30日(金)	10時～12時	小・中 学 生	80	7月22日～29日 ●講師総社小細井文夫さん。桂萱中小沢喜三さん	●
科学映画を見る会 NHK記録映画を見る会		夏の星、流れ小川、水泳 日本の遠洋漁業	7月21日(水)	13時～15時	小・中 学 生	100		●
		風化作用、池や沼の小さな生物、流れ作業、こびとと青虫	8月15日(日)	13時～15時	小・中 学 生	100		●
少年少女のための レコード・コンサート		「げんきに行進」いかりを上げて、トルコ行進曲ほか	7月21日(水)	15時～16時	小・中 学 生	40		●
		「さあ歌いましょう」第1回 おお牧場はみどり、ぼだい樹ほか。	8月15日(日)	15時～16時	小・中 学 生	40		●

申込先

●受講料は、いりません。●各教室とも、定員になりしだい、締め切りますので、お早めにお申し込みを——。●申し込みと、くわしい電話(24局2548)で児童文化センターへ。

2,300人が覇を競う 市内中学校総合体育大会



市内15の中学校から選ばれた2,300人の選手が参加してくりひろげられる
市内中学校総合体育大会。みなさんでご声援ください。(昨年の同大会から)

総合開会式 21日県営陸上競技場で

第六回市内中学校総合体育大会
兼県下中学校体育大会予選会の競
技種目が決まりました。
技をみがき、体力を高めること
をモットーに、十五校二千三百人
の選手が県営陸上競技場を中心に
十三会場で栄冠を競いあいます。
なお、優勝したチームは、八月
三日から開催される県大会に、前
橋市代表として出場します。

市民スポーツ祭

水泳大会

日時 八月一日(日) 午前八時

申込方法 七月二十四日(土)
までに市教委体育課へ
○詳しいことは、市教委体育課
(電話32局六五三九)へ。

市内中学校総合体育大会日程			
種目	期日	会場	
総合開会式	7月21日 7:30	県営陸上競技場	
体操	21~22日	五	中
ソフトボール	22~25日	産業人スポーツセンター	
バレーボール	21~22日	県営球場	
バスケットボール	23~24日	一・三・四・附中	
軟式庭球	21~22日	県営テニスコート	
野球	21~25日	五	中
水泳	22~23日	市民プール	
陸上競技	21日	県営陸上競技場	
卓球	22日	四	中
柔道	21~22日	武道館	
剣道	21~22日	武道館	
サッカー	21~24日	河川敷・荒砥・東中	
ダンス	24日	五	中
放送陸上	25日	県営陸上競技場	
選抜水泳	27日	県営プール	

初心者 水泳講習会

市民プールで

市民プールでは、次の日程で初
心者のための水泳講習会をひらき
ます。
第一回 7月23日(土) 午後六
時(八時)

複式簿記講習会

企業で記帳事務をしている人、
あるいは、これからしようとする
人が、簡単な決算ができる程度ま
での初級簿記の講習会を開催しま
す。希望の方は七月十七日まで
に、市役所商政課または商工会
議所にお申し込みください。

会期 七月二十一日から、八月
十八日までの土・日曜を除く二十
日間、午後六時から八時まで。
会場 前橋商工会議所大ホール
受講資格 市内に在住する人ま
たは市内の事業所に勤務する人。
受講料 二千元。
定員 八十人。
講師 税理士青木二主夫さんと
恩田勇さん。

児童文化センター 案内

写真展「ホタルの一生」
三河町の岡村喜代太郎さんが、
群馬ホテル保存研究会の協力を得
て撮影したもので、ホタルの生態
を知ることのできる貴重な写真で
いっぱい。展示は二階学習室
で、一日から十五日まで。
岩神小・第一中学校児童生徒作
品展 一日から十五日まで、三階
展示室ならびに各階段パネル。



黒松・ハナスホウ・シュロ・ユ
ツランなど四本 古市町九六六
高橋勇司さんから新橋二丁目公園
の植栽用に寄贈。
水銀灯一基・防犯灯二十五灯・

第二回 8月2日(土) 午後六
時(八時)

第三回 8月17日(土) 午後六
時(八時)

希望者は受講料二百八十円を添
えて市民プール(電話31局九八三
八)へ申し込んでください。先着
三十人で締め切ります。講師は市
民プール水泳技術指導員が当りま
す。

漏電遮断器三個 本町一丁目八
十六、東京電力株式会社群馬支店
前橋営業所(大橋富八所長) から
寄付。
洋画一点(福沢一郎・ケンタウ
ロス) 群馬銀行から。

現金五千元 石倉町二丁目十
奥田宗三さんから。
現金一万五千元 昭和町三丁目
婦人会から。

現金二千元 南町二丁目四十一
七、倉倉康之さんから。
現金七千五百六十四円 銭高組
から。

現金三千元 匿名の人から

犬の登録 注射 射防

定期外の犬の登録と狂犬病予防
注射を次のとおり行ないます。
日時 七月十七日午前九時から
十一時まで。
場所 前橋保健所前庭。

当日は、登録料三百円、注射
料四百円、計七百円のほか印鑑を
持参してください。

心配ごと相談所だより

二日・九日・十六日・二十三日
三十日の五回、毎週金曜日午後一
時から四時まで、前橋市母子福祉
センター。

水道メーター検針員の変更

七月一日から、昭和町二丁目、
平和町一丁目・二丁目・天川大島
町の委託検針員が坂本房子さんに
かわりました。

家庭健康メモ



赤ちゃんお元気?

ツベルクリン BCG接種 旧市域

旧市域市民のツベルクリン反応
検査とBCG接種を行ないます。
該当の人は注意事項をよく読んで
から、お近くの会場へお出かけく
ださい。

今回からツベルクリンBCGに
ついて個人通知はしません。他の
予防接種と同様、広報でお知らせ
します。

対象者
旧市域に居住の生後三ヶ月以上
三十歳未満の人。(昭和十六年七
月一日から四十六年四月一日まで
の出生者)

ただし、次の人は該当しません
①勤務先で職場検診を受ける人。
②小中学校、高校、大学の児童・
生徒・学生。保育所・幼稚園の園
児。③BCG接種を受けた人で、
ツベルクリン反応検査が二年以上
継続して陽性の人。

接種の注意

①当日、ひるの体温をはかって
くる。②BCG接種の前に医師の

問診があり、健康状態をたずねま
す。乳幼児には責任をもって答え
られる人が付き添いを。③乳幼児
の場合は「母子健康手帳」を持参
ください。④ツベルクリンの接種
をしたら、必ず判定を。

●次にあてはまる人はBCG
接種を受けられません
①小児マヒ(ポリオ) 種痘、ま
しんの予防接種を受けて一ヶ月経
過していない。②いちじるしく栄
養状態が悪い。③熱がある。④
現在、重い病気にかかっている。⑤
治療を受けている。または病後で
衰弱している。⑥まん延性の皮膚
病にかかっている。

●BCG接種後の注意
①接種が終わったら接種部分を日
光にあてないで、ワタチンが乾い
てから衣服をおろす。②接種した
日は入浴をやめる。③接種後、高
熱、おう吐、けいれん、その他異
常な症状があるときは、すみやか
に医師の診察を受けてください。

●BCG接種後の経過
接種後、十五日から一ヶ月ぐら
いで、点々に赤い腫(は)れがで
き、小さい痂皮(かさぶた)のつ

三歳児健康診査

市では保健所と協力して、三歳
児健康診査を行ないます。幼児期
は、からだの発育、精神発達面か
ら、最もたいせつな時期なので、
母子健康手帳を持ってもらなく健
康診査をうけましょう。

対象者

昭和四十二年八月一日から四十
三年七月三十一日までに生まれ
た幼児。

日程

7月9日 田中町公民館 14日
朝日町第一公民館 15日 芳町公
民館 16日 27一毛町公民館 19
日 栄町事務所 20日 国領町公
民館 22日 萩町公民館 23日
西岩神公民館 26日 敷島公会堂
28日 若宮小学校 29日 天川小
学校 30日 中央公民館

○各会場とも午後一時三十分か
ら三時まで受け付けます。他の地
区の健康診査は次号以降でお知
らせします。

母子健康相談

7月8日 芳賀、桂宮、南橋、永
明各公民館。
7月13日 東、元総社、清里各公
民館。広瀬団地第三集会所。
7月14日 総社公民館。
7月26日 朝倉、下川淵、中石倉
各公民館。駒形会談所。

○時間は、いずれも午前十時か
ら午後三時まで。家族計画相談も
行ないます。

保健所の健康相談

▽乳幼児健康相談 第一火曜日が
一・三ヶ月児、第二火曜日が四・
六ヶ月児、第三火曜日が七・九カ
月児、第四火曜日が十・十二カ
月児です。内容は問診、身体計測、
診察、保健指導など。希望者には
フェニールケトン尿症の検査もし
ています。

▽一般健康相談 毎週月曜日(成
人病に関する相談など)
▽療養相談 毎週水曜日(呼吸器
疾患に関する相談など) いずれも
午前九時から十一時まで。

●中央公民館だより



美術科教室で日本画を学ぶ



盆栽の仕立てかたはこうして。講師の手並みを熱心につとめる



ギター科では初歩から親切に指導

成人学校

第三期生募集

夏のひとときを中央公民館で

前橋市の成人学校は、発足以来十二年目をむかえました。受講者数は一万九千二百人をこ

え、ことしの第三期生募集で二万人となります。

夏のひとときを、あなたの教養や趣味をのばすため、ぜひ成人学校で学んでください。

□対象

市内に在住または在勤する満十八歳以上の人(学校に在学中の人は除きます)

□開設科目

①盆栽(盆栽の仕立てかた) 講師は盆栽研究家加藤得次郎さん。定員七十人。

②ギター(ギター演奏のABC) 講師は前市女高教諭谷内田昭一さん。定員五十五人。

③美術(日本画入門) 講師は前橋市民展運営委員日向徹夫さん。定員五十人。

④接客マナー(マナーと魅力のポイント) 講師はマナーコンサルタント嶋方喜斌さん。定員五十人。

⑤法律(暮らしの法律) 講師は弁護士宮沢俊樹さん他三人。定員五十人。

□開設期間

七月二十七日から八月二十七日までの計十回二十時間。学習日はこの期間の毎週火曜・金曜の二回

午後七時から九時までの二時間。ただし、美術科は七月二十七日から八月二十六日までの毎週火・木曜の午後一時三十分から三時三十分までです。

□場所

各科目とも中央公民館。

□申し込み

七月十五日・十六日の二日間、午前八時三十分から午後六時までの間に受講料二百円を添えて直接中央公民館へ。(電話・郵送はご遠慮ください。)各科目とも定員になりしだい締め切ります。

子ども会キャンプ村

赤城青少年キャンプ場に開設



きれいな空気、静かな雰囲気、赤城青少年キャンプ場は、毎年元氣な仲間が参加します。広場で自己紹介をするよい子たち。

前橋市中央公民館では、子ども会キャンプ村を赤城の白樺林のなかの青少年キャンプ場に開設します。子どもたちが「大自然のふところ」にいだかれて、集団生活とお互いに自然に親しみ、自然を愛護するところをつちかい、また規律を守る態度を養うことを目的としています。

十六日まで、一泊二日を三回実施します。一回の定員百二十人、のべ三百六十人です。対象は小学校五年生以上の子ども会々々と、引率指導にあたる育成会員・指導者です。申し込みは町内の子ども会育成会代表者を通じて、七月七日までに中央公民館(電話31局5721)へ。お問い合わせも同公民館へ。

子ども会育成会員研修会

7月11・12日 ●赤城山でひらく

中央公民館では、ことしの「子ども会育成会員研修会」を、七月十一日・十二日の一泊二日、赤城林間学校と赤城大沼荘を会場にひらきます。

研修内容は①赤城山の気象とハイキングコース②現場でのキャンプ指導③育成会の役割④子ども会の目的・組織・運営・指導者の心がまえ⑤子ども会のプログラムのたてかたと指導法⑥子ども会活動と災害の行事のもちかた⑦キャンプ場視察など。講師は社会教育活

動家真下喜一さんほか。

定員は四十五人、経費は千三百五十円(一泊二食)申し込みは町内の子ども会育成会代表者あて参加申込書を送付してありますから予約金二百円を添えて、七月七日までに申し込みください。

全日程終了者には、県子ども会育成協議会から、初級指導者として認定されます。くわしいお問い合わせは中央公民館(電話31局5721)へ。



熱心に話をきくおとしより。講師の話にも思わず熱がはいります。昨年の明寿大学で。



おとしよりのための明寿大学

申込期間7月10日まで定員百人

学生募集

中央公民館では、敷島公園の松の緑にかこまれた老人福祉センターを会場として「明寿大学」を開設します。

ながい間、社会で活躍された先輩の人たちの楽しいつどいの場として、みんなで参加ください。参加資格は市内の六十歳以上のかた、定員百人までで受講料は無料です。

申し込みは七月五日から十日まで、中央公民館と老人福祉センターの二カ所で受け付けします。

□日程と講師(毎回午後一時三十分から午後三時三十分まで)
7月15日 開会式、前橋の昔と今(市社教課長近藤義雄さん)

7月29日 家庭や社会における先輩としての役割(元中央公民館長大崎福寿さん)

9月9日 民謡・みんなで楽しく(県民謡連会長都本喜禄さん)

9月23日 義太夫の鑑賞(十日会久保田半三郎さん他)

10月14日 私の生きがい(田村茂平さん)

10月28日 健康に自信をつけよう(前橋病院院長渡辺孝さん)

11月11日 ヨーロッパの視察を終えて(市長石井繁丸)

11月25日 これからの老人クラブ

7月の市民の茶席



中央公民館茶室での市民の茶席

六月二十五日「市民の茶席」第一回がひらかれ、たくさんの方々が参加されました。七月の例会は、十五日(木)午前十時から午後三時まで、中央公民館茶室(前庭からかわつて奥)でひらかれます。この市民の茶席は、由緒ある茶室を広く一般の市民のみなさんに開放し、利用していただくもので、ふだん着で初めての人もお気軽に参加できます。参加費は無料です。今月の茶席当番は前橋茶道会の忍足雪雪さんです。

(市社会部長松原嘉起)
12月9日 現代社会と神の心(民生委員田中耕順さん)
12月23日 昔の芝居・いまのテレビ(テレビタレント落合義雄さん)
1月27日 すばらしい生き方を考える(社教課丸山政三) 閉講式
○出席三分の一以上の人には修了証を授与。当日の往復はセンターのバスが利用できます。くわしいことは中央公民館へお問い合わせを。

身体障害者

家庭教育学級

七月九日午後一時から三時まで芳町公民館でひらかれます。内容は交通事故と法律の講話は弁護士福良順造さん。くわしい問い合わせは中央公民館へ。

みんなと歌おう!!

楽しいうたごえ

7月

十二日(月)二十六日(月)午後六時三十分から中央公民館洋間でおこないます。内容は歌唱曲、世界民謡・ポピュラー音楽・歌曲・映画主題歌・ホークソング・クラシック音楽・歌謡曲など。一般市民はどなたでも自由に参加できます。指導は楽しいうたごえ運営委員会、伴奏は阿部規子さん。



中央公民館洋間での楽しいうたごえ。

●この欄のお問い合わせは中央公民館(31局5721)へ。



移動図書館車ひろせ号・いずみ号は、1,200冊の本を積んで巡回します。ご利用ください。

ご利用ください 移動図書館車 ひろせ・いずみ号

市立図書館では、旧地域の市街地を、いずみ号・新市域の住宅地や農業地帯をひろせ号と、二台の移動図書館車で、それぞれ千二百冊の本を積んで巡回貸し出しをしています。

巡回日程は下の表のとおりですが、おたたくの近くの停本所で、ご利用ください。

さらに、城南、永明、桂賀、総社、元総社などの地区公民館の中に停本所があり、それぞれ七百冊をこえる本が備えられています。

市民が、いつでも、どこでも、だれでも利用できるように——と

市立図書館では、七月十日午後一時三十分から四時まで、高校生室で「旅の本のつどい」をひらきます。当日は旅行案内の本約二千冊を展示、交通公社関東支社の海外旅行センター所長木下英一さんの「夏の海外旅行について」の講演があります。また、海外旅行の相談にも応じますからお気軽にご利用ください。

旅の本のつどい

7月10日市立図書館

●ひろせ号巡回日程表<7月>

日	曜	時	9.10 9.50	10.00 10.40	10.50 11.30	1.10 1.50	2.00 2.40	2.50 3.30
9	金	1	公田	新堀	阿内宿	中内	竜門	
13	火	2	上向家	今宿	天田	上朝倉	下佐鳥	
14	水	3	朝倉入口	朝倉団地北	朝倉団地南	山王団地北	山王団地南	
15	木	4	広瀬団地 ¹	2	3	4	5	
16	金	5	6	7	8	9	10	
19	月	6	駒形 2号団地	駒形 神社前	駒形 会議所	駒形 1号団地	並木 労金住宅	
20	火	7	天川原組	並木公務員 アパート	並木厚生 年金住宅	三俣	下沖	端氣
21	水	8	江木住宅北	江木住宅南	石関	西片貝	上泉	
22	木	9	嶺	竜蔵寺	北代田	川端	日輪寺	
23	金	10	荒牧	上小出東	上小出西	青柳団地	荒牧団地	
26	月	11	南橋団地西		南橋団地東	川原	緑ヶ丘	
27	火	12	巢鳥	植野	桜ヶ丘	新田	清野	
28	水	13	元中前	鳥羽	大屋敷	箱田	前箱田	
29	木	14	稲荷新田	群馬社	電々社宅	朝日ヶ丘	光ヶ丘南	光ヶ丘北
30	金	15	大利根 2号団地	大利根 2丁目南	大利根 2丁目北	大利根 1丁目西	大利根 ショッピングセンター	

●いずみ号巡回日程表<7月>

日	曜	時	9.10 9.50	10.00 10.40	10.50 11.30	1.10 1.50	2.00 2.40	2.50 3.30
5	月	1	上小出 営林局官舎	岩神4 県営アパート	岩神4 営林局官舎	昭気3 昭気台西	昭気3 昭気台北	
6	火	2	岩神1 公民館	岩神1 県職員官舎	岩神2 親民稲荷	昭新3 昭新進北	吉神3 十条製紙北	
7	水	3	昭新2 公民館	昭新2 県営アパート	昭新2 公務員官舎	平和1 県営アパート		
8	木	4	下小出 第2公園	若宮4 木村珠算前	若宮4 白石建築前	若宮4 若宮小東	若宮4 飯玉神社	
9	金	5	国領2 群北	国領2 エコー北	国領1 県営アパート	国領1 琴平神社	住吉1 住吉林寺	
12	月	6	若宮3 国領公民館	若宮3 松清西	若宮2 田村電気mp	住吉1 富士銀行前	住吉1 細井小北	
13	火	7	日吉4 伊沢自転車東	日吉3 川村医院西	日吉1 乙部商店西	三俣2 第2公園	日吉2 中西食堂西	日吉3 第1保育所
14	水	8	住吉2 愛宕神社	城東1 城東田mp	城東2 諏訪神社	城東5 県営アパート	西片貝 厚生住宅	
16	金	9	城東4 2中	城東3 なかよし公園	城東3 一毛町公民館	三河1 大蔵クリーニング	三河1 養行寺	
19	月	10	表務署北	本松3 本松竹院	三河2 前信mp	朝日2 栄橋北	朝日2 1号公園	
20	火	11	朝日1 第1公民館	朝日1 滝沢製菓前	朝日4 2号公園	朝日3 共栄木工西	天川原 分譲住宅	
21	水	12	文京4 大島建設北	文京4 大屋タパコ西	文京3 しろがね北	文京3 天川小北	文京3 文魚勝北	
22	木	13	文京2 前高北	文京1 児童公園	南前4 南前北	南前4 南前東	南前4 主婦の店北	
23	金	14	六岩 供商店前	六岩 公民館	南前3 南前小北	天川原 高南	六岩 供団地	
26	月	15	南水 神社	南1 1中	南大 島mp前	南冷1 冷泉院北	古市 消防署前	石倉2 石倉保育所

伝説とその付近

六供のいわれ

(54)

六供のいわれについては以前この欄で紹介したことがあります。この話とは別に次のような話が伝えられています。

小幡の城主熊出(熊井田とも書かれています)が、将監は、神龜二年(七二五)長男の那須三郎に城をゆずり、出家して一宿斎と名のりしました。一宿斎は諸国を巡りこの六供に足をとどめました。

翌年の正月のことでした。ある夜、庭にふしぎな光がさすので、近寄ってみると、それはなんと、千手観音像ではありませんか。しかもこの像は、昔羊太夫が守本尊としたものでした。



一宿斎は、羊太夫の古いならわしにしたがって、ここに六カ寺を建て、この地を六付村と名づけた。これが、地名六供のはじまりだといふことです。

この話とは別に次のようにも伝えられています。

小幡城主の小幡伊勢守忠利は上杉輝虎につかえ、武田信玄と戦いましたが、よる年なみと、逆に信玄の力はだんだん強くなるばかり、忠利はついに城を捨ててしまいました。

そしてわが子九郎左衛門景勝をとまね、永禄四年(一五六一)五月、この六供に移り、世をはなれ、自然に親しみつつこの地に住みつきました。

この時忠利にしたがって来た近侍が六人いたので、地名を六供と呼ぶようになったといふことです。

す。(上毛及上毛人)

この話をもとにして、六供町の中村武男さんを訪ね、いろいろとお伺いしました。

「そうです。地元では小幡城主の話が伝えられています。話の中に出てくる六人の姓は、松本、野口、斎藤、高橋、それに萩原、荒木だといわれています。

それに六カ寺あったということですが、地名には京安寺、それにつながる大門、堂木という字名が残っているだけで、よくわかりません。なくなれた丸山清康先生は、六つの寺に供(そな)えろといふ意味ではなかったかといわれています。

それから小幡氏の墓がこの六供にあります。八幡様の前を東に行きますと、田んぼの中に小さな墓があります。これがそうです。これがそうです。

いわれるとおり、この墓地をたずねてみると、七基ほどあり、どうにか読めるものと、小幡源五右衛門景重、行年八十才、延享三丙寅年(一七四六)十一月十一日と刻まれています。時代は違いますが、小幡氏の墓地であることは間違いないですね。

この墓地からの帰り道、四十三年に開園された市立第五保育所から、園児の楽しい声が聞えてき、のどかな青空に舞い上がり、さえずっていたヒバリの声もうち消されてしまいました。

【写真は、六供地内に今も残る小幡氏の墓】